

## 視察旅行選考について Selecting 3 ppl to visit Stockholm

応募資格: オンサイトまたはオンラインの会議にフルに参加した人で大学生以上(ウクライナ情勢等あるため、大学生以上で自分で安全に責任をもって渡航できる人)

以下の内容を文書にして5月2日(月)午前9時までに [ambassaden.tokyo-events@gov.se](mailto:ambassaden.tokyo-events@gov.se) に送付。

選考の結果、会議を経て優れた行動計画を作成し、新たなアクションを始めてくれそうな人3人を選び、5月31日から6月4日までのストックホルム+50 会議および視察のための渡航費・宿泊を補助します(1人あたり25万円)。視察旅行に参加した人はスカンジナビア・ニッポン ササカワ財団への報告義務があります。

(現在のところ、視察先はロイヤルシーポート(環境先進地区)、ストックホルム大学ストックホルム・レジリエンス・センター、ストックホルムエクサジー社(エネルギー会社)などを考えています。その他個人で行動できる部分もあります。)

| 名前  | 連絡先 (メール、電話、住所) |
|---|-----------------|
|   |                 |
| <p>・年齢</p> <p>・英語力</p> <p>日常会話レベル・ビジネス会話レベル・アカデミックレベル</p> <p>・気候変動や環境に関する国内・海外での活動実績</p> <p>・所属大学、所属団体、専門分野</p> <p>・視察旅行を活かして、日本でどのような発信やプロジェクトを行う予定か</p> |                 |

|   |                    |
|---|--------------------|
| <b>プレ・ストックホルム+50 ユース会議の参加について以下の質問に教えてください。</b>                 |                    |
| <b>参加方法</b>   | <b>オンサイト・オンライン</b> |
| <b>グループディスカッションはどの内容に参加しましたか</b>                                |                    |
| <b>会議で一番印象に残ったこと、参加の感想を書いてください。</b>                             |                    |
| <b>あなた自身が提案するアクション・プラン(参加したグループディスカッションと同じテーマに関して)を書いてください。</b> |                    |
|   |                    |
| <b>ストックホルムで特に視察したいところはどこですか？(ストックホルムの視察で注目したい点)</b>             |                    |
|   |                    |

視察旅行後に視察旅行に関してどう発信・報告するか(スウェーデンのプロモーション観点と日本の環境問題へのインスピレーションという観点から)  
視察旅行後に何か新たなプロジェクトを始める計画があれば、案でいいので書いてください。